

講義科目名称： 陶芸

授業コード：

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1	1	選択
担当教員			
加藤 和宏			
月1			
添付ファイル			

科目の概要	陶芸作品制作を通して、食と器、暮らしと器など日々の生活をデザインする能力を学習する。		
授業の内容	第1回	マグカップ製作① 手びねり成形によるマイカップのデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第2回	マグカップ製作② 手びねり成形によるマイカップのデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第3回	マグカップ製作③ 手びねり成形によるマイカップのデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第4回	マグカップ製作④ 手びねり成形によるマイカップのデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第5回	飯碗制作① 手びねり成形による飯碗のデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第6回	飯碗制作② 手びねり成形による飯碗のデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第7回	飯碗制作③ 手びねり成形による飯碗のデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第8回	飯碗制作④ 手びねり成形による飯碗のデザイン、制作 電動ロクロ体験	
	第9回	器でない焼き物制作① 土面。土鈴、土笛のデザイン、制作	
	第10回	器でない焼き物制作② 土面。土鈴、土笛のデザイン、制作	
	第11回	タタラ① タタラ板成形による皿のデザイン、制作。	
	第12回	タタラ② タタラ板成形による皿のデザイン、制作。	
	第13回	自由作品① 自由作品のデザイン、制作	
	第14回	自由作品② 自由作品のデザイン、制作	
	第15回	合評会 その他、成形技法、装飾技法、釉薬、窯と焼成、陶芸の歴史、食と器、茶の湯と器、華道と焼き物、現代の陶芸、これからの陶芸、などの内容の講義を適宜実施する。	
学習到達目標	陶芸作品制作を通して、ものづくりの楽しさを知り、作品を実際に使うことにより、暮らしを総合的にデザインする能力を養い、研究する。		
授業の方法	デザイン、作品制作の実習と講義。		
成績評価の方法	作品評価25%、作品デザイン25%、実技テスト25%、制作態度、制作意欲25%。		
教科書・テキスト	使用しません		
参考書	特に指定しない		
授業時間外の学修について（事前・事後学習について）	それぞれの食事、活かされた花、各雑貨など暮らしの中の美しい物事に気を配る。		
履修上の留意事項	汚れてもよい服装		
オフィスアワー	授業終了後、またはメールで対応		

担当教員への連絡方法	メールで対応
その他	